

スリーエム ジャパン株式会社(旧:住友スリーエム株式会社)

スリーエム カーボン・オフセット製品シリーズ

工業用・建築土木用から一般消費者用まで幅広い製品群(7製品群、500種類以上の商品)についてカーボン・オフセットを実施し、認証を取得しました。この活動を通じて3年間で約1万6千トンのクレジットを購入・無効化し、CO2削減プロジェクトを支援しました。



対象フィルムの施工後に認証ラベルを貼付します。



取組の概要

住友スリーエムが手掛ける7つの製品群について、原材料調達、製造、流通、廃棄に至るまでLCAに基づき算定を実施しCO2排出量をオフセットした取組。同社は既に9件のカーボン・オフセット認証を取得した。今後も同社の掲げるサステナビリティ指針に則り、事業活動を通じてカーボン・オフセットをはじめとしたCO2削減を推進していく方針である。また被災地支援型オフセット製品の販売により継続的な復興支援を行っている。

オフセットの分類	商品・サービス型	認証取得(制度名)	カーボン・オフセット認証
取組の実施時期	2010年7月～2012年12月 全7製品群		
クレジット	クレジットの種類	①CER、②J-VER	
	プロジェクトの種類	①排出削減系、②森林吸収系	
	プロジェクトの名称	①韓国ガンウォンにおける風力発電プロジェクトなど、 ②釜石地方森林組合による集約化施業を用いた温室効果ガス吸収プロジェクト	
	プロジェクト実施地	①韓国、インド、ニュージーランド ②岩手県	
オフセット量	①15,761 tCO ₂ 、②168 tCO ₂ 、合計: 15,929 tCO ₂ (2010年～2012年)		
無効化日	①2011/4/30他 ②2011/8/19他		
販売数、参加者数等			
価格、参加費、クレジット費用の負担	オフセット費用は弊社(メーカー)負担		
オフセット・プロバイダー	(株)レノバ		

オフセットの対象範囲 及び GHG排出量の算定方法	GHG排出量の削減努力
7つの製品群について、原材料調達、製造、流通、廃棄に至るまでLCAに基づき算定を実施。	2000年12月までに、日本国内全ての拠点でISO14001を取得また、社員の自発的な改善提案によるエネルギー効率改善活動、エネルギー効率の優れた設備への転換、エネルギー削減を推進する製品製造プロセスの導入、テクニカルセンターの空調設定見直し、照明器具の更新、更には廃棄物の削減に取り組むことで、2010年には、1990年比56%という大幅な削減を実現しました。
取組んだことによるメリット・良かった点	取り組む際に工夫した点・苦労した点
・弊社の環境に対する姿勢を目に見える形で商品に付加でき、ブランディングに貢献できた ・社内外の関係者の環境意識の高まりと知識の向上を促進できた	・購入するクレジットと商品の関係にストーリー性を持たせた(木目調の内装フィルムでは森林系のプロジェクトなど) ・オフセット商品購入者がオフセット商品使用をアピールできる工夫をした(窓用フィルムで認証シール作成など)

【問い合わせ先】

スリーエム ジャパン株式会社
担当: 桜井 富美夫

TEL: 042-770-3052

Email: fsakurai@mmm.com

ウェブページ: http://www.mmm.co.jp/sustainability/product/s/carbon_offset.html